

「旧平久保小学校跡地及び旧西海区水産研究所石垣庁舎跡地利活用基本計画」 策定に係る第2回住民意見交換会における主な意見等の概要と対応方針

このたびは、令和8年6月1日から3日にかけて開催いたしました「旧平久保小学校跡地及び旧西海区水産研究所石垣庁舎跡地利活用基本計画」策定に係る第2回住民意見交換会において、貴重なご意見を多数お寄せいただき、誠にありがとうございました。

当該意見交換会では、いただいたご意見・ご質問のうち、今後の検討を進める上で整理が必要と考えられる主な内容について、その概要と現時点でのお答えを取りまとめいたしました。

なお、当日の説明により一定のご理解をいただいた内容や今後の検討における参考意見として整理した内容については、本資料への掲載を省略しております。

いただいたすべてのご意見は、今後の検討の参考とさせていただきますので、引き続き、ご理解・ご協力のほど、よろしくお願い申し上げます。

【兼城公民館】

No.	主な意見等	対応方針
1	地域で計画されている事業を踏まえて検討を進めてほしい。	引き続き事業の動向に注視しながら検討を進めます。

【富野公民館】

No.	主な意見等	対応方針
1	週末のみであっても医療機能を確保することを検討してはどうか。	医療機能を含む公共機能の導入については、別途可能性を検討いたします。

【平久保公民館】

No.	主な意見等	対応方針
1	事例の中には必ずしも好事例ではないものもある。3つの事例の手法のみではなく、他の手法についても、十分に調査の上、提案を行ってほしい。	事例は、あくまでスキームの参考となります。今後、事業者へのサウンディングによってスキーム別のメリットデメリットやその他の手法などについてもご意見を聞き、整理・検討を進めてまいります
2	市街地の住民も小学校の跡地活用に関心のある方がいるかもしれない。説明等は市街地の住民も含めてオープンに参加できる形としてほしい。	意見交換会は、引き続き北西部地域において実施します。本事業の取組については、市ホームページにも掲載し、必要な情報提供に努めます。
3	個人事業主など商工会に加入していない事業主にも情報が行き渡るようにしてほしい。	今回も市ホームページでの公表に加え、公民館を通じて住民周知を図るなどし、幅広い事業者にご参加いただきました。次回以降も、より細やかな周知となるよう検討いたします。

No.	主な意見等	対応方針
4	事業は持続可能性の観点が重要であり、事例の中でも事業が継続しているかどうか、その継続性や特性の違いなどを整理してほしい。	事業継続は、人口規模や地域性等の諸条件も要因となり、事例が必ずしも対象地に当てはまるとは限らないため、次回サウンディングにより、対象地での持続可能な事業手法について、継続して調査してまいります。
5	サウンディングに参加した事業者について、それぞれどのような事業スキーム類型に該当するのか把握したい。	基本的には、「①学校跡地を、市の行政財産に位置付け、運営者を指定管理者に指定して運営するパターン」の類型に近いものと整理しています。次回サウンディングにより、それ以外の事業スキームも対象となるかを継続して調査してまいります。
6	3つの事例について、リノベーション費用や補助金の実績額、また他の廃校における体育館等の校舎とは別棟の建物の修繕の有無を把握したい。	事例は、公表データにより把握可能な範囲で提示しております。本事業に関する費用は、今後、別途調査予定でございます。
7	事例の中で、平久保小学校と同程度に老朽化した施設の事例はあるか。	文部科学省のホームページに廃校活用事例集が公表されておりますので、以下よりご参照ください。 ・「文部科学省 廃校活用事例」で検索



廃校活用事例集